

第4節 館外奉仕

1 移動図書館の巡回

図書館未設置市町村への図書の援助や図書館及び公民館図書室の運営相談等にあたり、図書館活動を促進することを目的として昭和29年より移動図書館「あづま号」の巡回を行っている。

図書の貸出しの対象は、公民館等の読書施設や読書団体等とし、この借受け団体がその地域の人々や会員に対し貸出しする方式を採っている。

昭和59年度は県立図書館の移転にともない7月末から行ったため、巡回回数及び日数は前年度より少なくなった。

また、今年度は新たに図書館を開館した双葉町や、昨年より移動図書館「まつかぜ号」で巡回貸出を始めた二本松市等については、「あづま号」の巡回をとりやめた。

この結果、駐車場数4、利用団体数33、貸出冊数15,000冊程の減少がみられた。

なお、本年度の利用状況は〔表11〕のとおりである。

2 親子読書文庫

親子読書文庫の活動は、今年で13年目になり、設置団体も初年度の7団体から34団体まで増えた。

親子読書文庫の13年間の歩みは、そのまま県内の家庭文庫・地域文庫活動の歩みと言えるほど、県内の文庫活動に大きな影響を与えた。

本年度の実施先は、次のとおりである。文庫24、小学校5、公民館3、子ども会2、計34団体。

県北	国見町	桑の実文庫
	桑折町	桐ヶ窪子ども会
	〃	吉沼子ども会
	飯野町	うさぎ文庫
	霊山町	石戸親子読書グループ
	白沢村	白岩第四読書会
	本宮町	花山読書クラブ
県中	岩瀬村	滑沢親子読書会
	郡山市	須賀川養護学校郡山分校
	石川町	中田親子読書文庫
	常葉町	関本小学校
	船引町	瀬川親子読書クラブ
県南	棚倉町	堤文庫
	東村	釜子小学校
	〃	本宮文庫
	〃	高久文庫
	表郷村	ひまわり文庫
	〃	いしころ文庫
	西郷村	羽太小学校
	中島村	滑津小学校
	泉崎村	関和久読書クラブ
会津	会津若松市	アカシヤ文庫
	〃	かながわ文庫
	〃	やぐるまそうの会
	会津高田町	旭寺入地区親子読書会
南会津	只見町	館ノ川親子読書文庫

	田島町	若草親子読書会
	下郷町	たんぼぼ会
いわき	いわき市	林城図書館
	〃	中迎自治会
	〃	杉の子文庫
相双	檜葉町	檜葉町公民館
	小高町	小高町公民館 A
	〃	B

3 市町村への図書一括貸出（読書施設への資料援助）

これはあづま号や親子読書文庫からさらに一步進めた形の援助であり、図書を各市町村へ一括大量に貸出し、地域図書館、公民館（図書室）活動の活性化をはかるものである。

毎年利用が伸び、本年は昨年度より5市町村、10,196冊増加している。

なお、本年度の利用状況は次のとおりである。

図書館	二本松市	1,798冊	須賀川市	985冊
	郡山市	1,934冊	白河市	1,796冊
	相馬市	3,348冊	原町市	1,631冊
	いわき市	2,634冊	棚倉町	2,000冊
	双葉町	2,000冊		
公民館	国見町	400冊	霊山町	1,000冊
	保原町	4,000冊	安達町	500冊
	東和町	814冊	大玉村	1,000冊
	本宮町	1,500冊	白沢村	498冊
	浅川町	1,046冊	三春町	800冊
	石川町	490冊	矢吹町	2,000冊
	東村	1,080冊	表郷村	600冊
	塙町	1,000冊	金山町	621冊
	山都町	800冊	河東町	1,000冊
	会津高田町	500冊	田島町	1,000冊
その他	福島刑務所	1,000冊		
計	29市町村	39,775冊		

4 普及事業

(1) 第32回福島県図書館大会

- ・期 日 昭和59年10月4～5日
- ・会 場 県立図書館
- ・参 加 者 図書館・公民館職員、図書館協議会委員、社会教育関係職員、各種文庫関係者、読書グループ会員、図書館利用者 170名
- ・講 演 これからの図書館運営について
図書館情報大学教授 竹内 楯
- ・意見発表 ① 図書館の利用促進と図書館の相互協力について
いわき市立中央図書館資料奉仕係長 佐藤喜勢雄
- ② 公民館図書室の活動について
飯野町公民館社会教育指導員 若林 恭子
- ③ 図書館と読書グループ活動について
福島市立第三小学校PTA読書会